

# \* \* イ カ ナ ゴ 情 報 No.1 \* \*

## — 島牧地先の漁期前調査結果 —

北海道立中央水産試験場  
後志南部地区水産技術普及指導所

### 調査の概要

2008年4月9日午後6～9時に、西島牧海域においてコウナゴ分布調査を行いました。

図1に赤色で示した5地点で、集魚灯を用い、たも網でコウナゴ採集を行いました。採集したコウナゴは指導所にて体長を測定しました。

この調査には、第八喜久丸中山雄一さん、島牧漁協及び島牧村役場の方々のご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

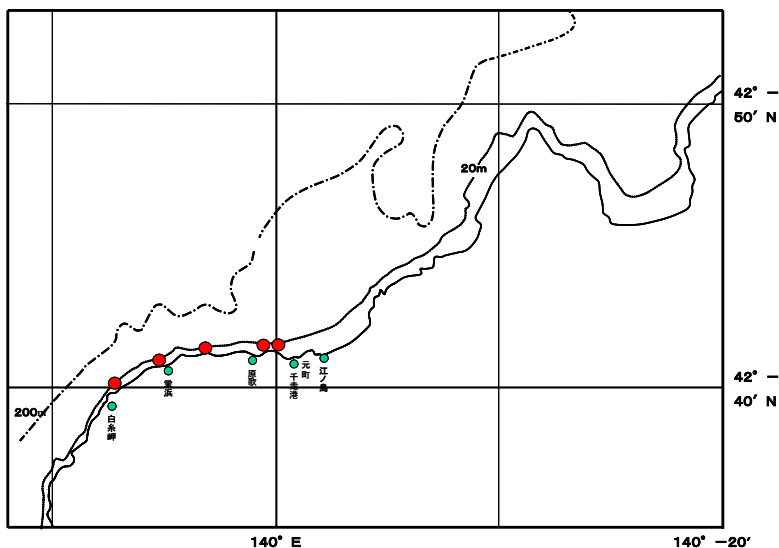


図1 調査海域

### 採集物の主体は2群で構成（平均11mm群と14mm群） → 適正サイズまで2週間程度

今回の調査では良い風にも恵まれ多数のコウナゴを採集することができました。各調査点100尾を上限に測定して得られた体長組成を示します。図中に示すとおり、体長組成には体長約10-11mmと約13-14mmに“山”がみられる

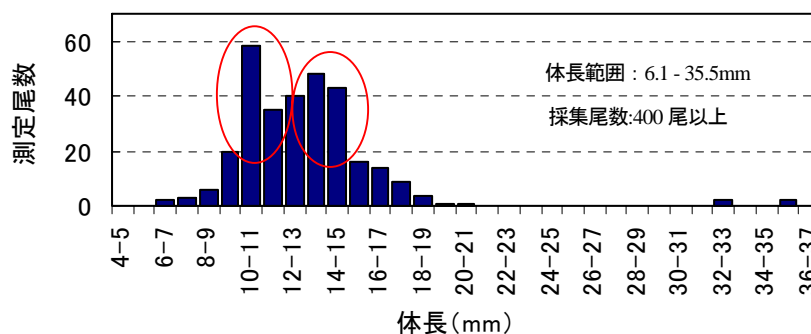


図2 調査で得られた標本の体長組成

ことから、ふ化時期の異なる2つの群が採集物の主体をなしていると考えられました。これら2つの群の平均サイズが適正サイズ22-23mmに達するには、あと10mm程度の成長を要します。今後の成長量を例年並みの0.7mm/日と仮定して計算すると、14日程度を要することになるので、初漁の目安は4月第4週、23日頃となります。なお、4月中の水温が高く推移すると成長が速まる傾向があります。今回の現場海域の海面水温は平均7.3℃でした。

今年も、漁獲物標本の組成から、漁模様や終漁時期の見通しについても情報発信する予定ですので、ご協力よろしく申し上げます。